品質管理検定レベル表

◆受検されるみなさまへ ― レベル表の見方について◆

・2 級の場合、2 級に加えて 3 級と 4 級の範囲を含んだものが 2 級の試験範囲とお考えください。

※凡例 – 必要に応じて、次の記号で補足する内容・種類を区別します。

() : 注釈や追記事項を記しています。

《 》: 具体的な例を示しています。例としてこの限りではありません。

【 】 : その項目の出題レベルの程度や範囲を記しています。

級	認定する知識と能力のレベル	対象となる人材像	試験範囲	
***			品質管理の実践	品質管理の手法 ■データの取りまとまとめま
	一般的な職場で発生する品質 に関係した問題の多くをQC七	・自部門の品質問題解 決をリードできる	.~	■データの取り方とまとめ方 ・サンプリングの種類《2段,層別,集落,系統》と
	つ道具及び新QC七つ道具を含	スタッフ	・見える化《管理のためのグラフや図解による可視化》、潜	性質
	む統計的な手法も活用して、自	・品質にかかわる部署	在トラブルの顕在化	■新QC七つ道具
	らが中心となって解決や改善	の管理職・スタッフ	■品質の概念	・親和図法
	をしていくことができ、品質管	《品質管理, 品質保	・品質の定義	・連関図法
	理の実践についても、十分理解	証,研究·開発,生産,	・要求品質と品質要素	・系統図法
	し、適切な活動ができるレベルです。	技術》	・ねらいの品質とできばえの品質 ・品質特性,代用特性	・マトリックス図法 ■統計的方法の基礎
	C 9 o		・当たり前品質と魅力的品質	・正規分布(確率計算を含む)
	基本的な管理・改善活動を自立		・サービスの品質、仕事の品質	・二項分布(確率計算を含む)
	的に実施できるレベルです。		・顧客満足(CS),顧客価値【定義と基本的な考え方】	・ポアソン分布(確率計算を含む)
			■管理の方法	・統計量の分布(確率計算を含む)
			・維持と管理	・期待値と分散
			・継続的改善 ・問題と課題	・大数の法則と中心極限定理【定義と基本的な考え方】
			・課題達成型 QC ストーリー	□ 計量値データに基づく検定と推定
			■品質保証:新製品開発【定義と基本的な考え方】	・検定・推定とは
			・結果の保証とプロセスによる保証	・1 つの母分散に関する検定と推定
			・保証と補償	・1 つの母平均に関する検定と推定
			・品質保証体系図	・2つの母分散の比に関する検定と推定
			・品質機能展開 ・DP トラブル子測 FMEA FTA	・2 つの母平均の差に関する検定と推定
			・DR とトラブル予測、FMEA、FTA ・品質保証のプロセス、保証の網(QA ネットワーク)	・データに対応がある場合の検定と推定 ■計数値データに基づく検定と推定
			・製品ライフサイクル全体での品質保証	・母不適合品率に関する検定と推定
			・製品安全,環境配慮,製造物責任	・2つの母不適合品率の違いに関する検定と推定
			・初期流動管理	・母不適合数に関する検定と推定
			・市場トラブル対応、苦情とその処理	・2 つの母不適合数の違いに関する検定と推定
			■品質保証:プロセス保証【定義と基本的な考え方】 ・作業標準書	・分割表による検定 ■管理図
			・ 作来保护者 ・ プロセス(工程)の考え方	■ F 理図· X̄ - s 管理図
			・QC 工程図, フローチャート	· <i>X</i> 管理図
			・工程異常の考え方とその発見・処置	p 管理図, np 管理図
			・工程能力調査,工程解析	· <i>u</i> 管理図, <i>c</i> 管理図
2 級			・変更管理、変化点管理	■抜取検査・抜取検査の考え方
			・検査の目的・意義・考え方(適合,不適合) ・検査の種類と方法	・計数規準型抜取検査
			・計測の基本	• 計量規準型抜取検査
			・計測の管理	■実験計画法
			・測定誤差の評価	・実験計画法の考え方
			・官能検査、感性品質	・一元配置実験 ・二元配置実験
			■品質経営の要素:方針管理 ・方針(目標と方策)	· 一九配直关號 ■相関分析
			・方針の展開とすり合せ【定義と基本的な考え方】	・ 系列相関《大波の相関,小波の相関》
			・方針管理のしくみとその運用【定義と基本的な考え方】	■単回帰分析
			・方針の達成度評価と反省【定義と基本的な考え方】	・単回帰式の推定
			■品質経営の要素:機能別管理【言葉として】	・分散分析
			・マトリックス管理 ・クロスファンクショナルチーム(CFT)	・回帰診断《残差の検討》【定義と基本的な考え方】 ■信頼性工学
			- ・機能別委員会	・品質保証の観点からの再発防止,未然防止
			・機能別の責任と権限	・耐久性、保全性、設計信頼性【定義と基本的な考
			■品質経営の要素:日常管理	え方】
			・業務分掌,責任と権限	・信頼性モデル《直列系,並列系,冗長系,バスタブ
			・管理項目(管理点と点検点),管理項目一覧表	曲線》 ・信頼性データのまとめ方と解析【定義と基本的な
			・異常とその処置・変化点とその管理【定義と基本的な考え方】	・信頼性アーダのよとめ方と解析【定義と基本的な考え方】
			■品質経営の要素:標準化【定義と基本的な考え方】	
			・標準化の目的・意義・考え方	
			・社内標準化とその進め方	
			・産業標準化,国際標準化	
			■品質経営の要素:小集団活動 ・小集団改善活動(OC サークル活動など)とその進め方	
			・小集団改善店駅(QC サークル店駅など)とその進め方 ■品質経営の要素:人材育成【定義と基本的な考え方】	
			・品質教育とその体系	
			■品質経営の要素:診断・監査【定義と基本的な考え方】	
			・品質監査	
			・トップ診断	

品質管理検定運営委員会 (Ver.20150130.2)

	而真旨在依定连百女兵五(VCI.20190190.2)
■品質経営の	要素:品質マネジメントシステム【定義と
基本的な考え大	
・品質マネジ	メントの原則
· ISO9001	
・第三者認証	制度【言葉として】
・品質マネジ	メントシステムの運用【言葉として】
■倫理・社会	的責任【言葉として】
・品質管理に	携わる人の倫理
・社会的責任	
■品質管理周	辺の実践活動【言葉として】
・顧客価値創	造技術(商品企画七つ道具を含む)
· IE, VE	
・設備管理,	資材管理,生産における物流・量管理

@ QM / QC Examination Center, 2019